

平成31年(令和元年)以降に創業した方の要件(表)

※下表①及び②の要件を満たす必要があります。

創業時期	①売上高 又は 営業利益	②燃料費 及び 光熱水費
平成31年1月 ～ 令和3年6月	令和4年1月から9月までの間の任意の1か月の売上高又は営業利益…(A)が、創業後最初に売上があった月から令和3年12月までのいずれか1か月のそれ…(B)と比較して、20%以上減少していること、かつ、(B)で選択した月の売上高が10万円以上であること。	<p>令和4年1月から10月までの間の任意の最大3か月の燃料費及び光熱水費の合計額…(A)が令和3年同月のそれ…(B)と比較して10万円以上増加していること。</p> <p>※(A)で1月、2月の2か月を選択した場合は、(B)も1月、2月を選択する。 ※1か月、3か月の場合も同じ考え方 ※任意の最大3か月は連続しなくてもよい</p>
令和3年7月 ～ 同年10月	令和4年1月から9月までの間の任意の1月の売上高又は営業利益…(A)が創業後最初に売上があった月から令和3年12月までのいずれか1月のそれ…(B)と比較して、20%以上減少していること、かつ、(B)で選択した月の売上高が10万円以上であること。	<p>令和4年1月から10月までの間の任意の最大3月の燃料費及び光熱水費の合計額…(A)が令和3年7月から12月の任意の最大3か月のそれ…(B)と比較して、10万円以上増加していること。</p> <p>※(A)から2か月選択した場合、(B)からも2か月選択する。 【例】(A)から1月、2月を選択し、(B)から7月、8月を選択 ※1か月、3か月の場合も同じ考え方 ※任意の最大3か月は連続しなくてもよい</p>
令和3年11月	令和4年1月から9月までの間の任意の1月の売上高又は営業利益…(A)が、令和3年11月又は同年12月のいずれか1月のそれ…(B)と比較して20%以上減少しており、かつ、(B)で選択した月の売上高が10万円以上であること。	<p>次のアからウのいずれかに該当すること。</p> <p>ア 令和4年1月から10月までの間の任意の1月の燃料費及び光熱水費の合計額…(A)が、令和3年11月又は12月のそれと比較して10万円以上増加していること。 ※(A)から1か月選び、それを令和3年11月か12月と比較</p> <p>イ 令和4年1月から10月までの間の任意の2月の燃料費及び光熱水費の合計額…(A)が、令和3年11月及び12月の合計額と比較して10万円以上増加していること。 ※(A)から2か月選び、それを令和3年11月と12月の合計額と比較 ※任意の最大2か月は連続しなくてもよい</p> <p>ウ 令和4年1月から10月までの間の任意の3月の燃料費及び光熱水費の合計額…(A)が、令和3年11月及び12月の合計額を2で割って(÷2)3を掛けた(×3)額と比較して10万円以上増加していること。 ※(A)から3か月選び、それを令和3年11月と12月の合計を2で割って3を掛けた金額(11月+12月の平均×3)と比較 ※任意の最大3か月は連続しなくてもよい</p>
令和3年12月	令和4年1月から9月までの間の任意の1月の売上高又は営業利益…(A)が、令和3年12月のそれ…(B)と比較して20%以上減少しており、かつ、(B)の売上高が10万円以上であること。	<p>令和4年1月から10月までの間の任意の最大3か月の燃料費及び光熱水費の合計額…(A)が、令和3年12月のそれに最大3を乗じた額…(B)と比較して10万円以上増加していること。</p> <p>※(A)で2か月を選択した場合、(B)は12月分×2となる ※1か月、3か月の場合も同じ考え方 ※任意の最大3か月は連続しなくてもよい</p>